



開館15周年

記念特別展

馬高式土器から 柵倉式土器へ



9.21 sat.

令和6年

11.4 mon.

長岡市馬高縄文館
—火焰土器ミュージアム—

<http://www.museum.city.nagaoka.niigata.jp/umataka/>

開館時間: 午前9:00～午後5:00 (入館は午後4:30まで)

休館日: 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合、次の平日)

観覧料: 200円 (高校生以下無料・20名以上団体150円)

主催: 長岡市教育委員会

共催: 信濃川火焰街道連携協議会

問合せ: 0258-46-0601



信濃川火焰街道

「なんだコレは!」



日本遺産

化文の国雪



長岡市転堂遺跡 SI81の土器出土状況

馬高縄文館開館15周年記念特別展 **馬高式土器から枳倉式土器へ**

新潟県の縄文時代中期を代表する土器型式である「馬高式」と「枳倉式」。馬高式土器は火焰型・王冠型などにみられる立体的な装飾をもち、枳倉式土器には大振りの装飾把手のほか矢羽状の沈線文や渦巻が連結した特徴的な文様が施されています。

本展示では、新潟県内の出土品などから、馬高式土器と枳倉式土器の特色やその変遷を紹介します。近年、長岡市立科学博物館が発掘調査を行った長岡市転堂遺跡の出土資料も初公開します。

展示予定資料の出土遺跡

幅上遺跡・森上遺跡(十日町市) 沖ノ原遺跡・堂平遺跡(津南町)
原遺跡・万條寺林遺跡(南魚沼市) 川久保遺跡(湯沢町) 吉野屋遺跡
(三条市) 岩野原遺跡・馬高遺跡・転堂遺跡・徳昌寺遺跡・
枳倉遺跡・中道遺跡(長岡市)

関連講座

「馬高式土器から枳倉式土器へ ―転堂遺跡にみる様相―」

日 時 10月26日(土) 午後1:30～3:30
講 師 新田 康則・山賀和也(長岡市立科学博物館)
会 場 馬高縄文館学習室
定 員 50名
参加料 無料(参加者は展示室を無料で観覧できます)
申込み 9月10日(火)～10月24日(木) 馬高縄文館(TEL 0258-46-0601)へ



交通のご案内

■ JR 長岡駅大手口5番線長岡＝柏崎線バスで関原南下車
■ 関越自動車道・北陸自動車道長岡 I.C から車で約3分

同時開催 15周年記念イベント「正解はどれ!? ホンモノ火焰型土器」

詳細は馬高縄文館HP<<http://www.museum.city.nagaoka.niigata.jp/umataka/>>をご覧ください

9月21日(土)～11月4日(月)